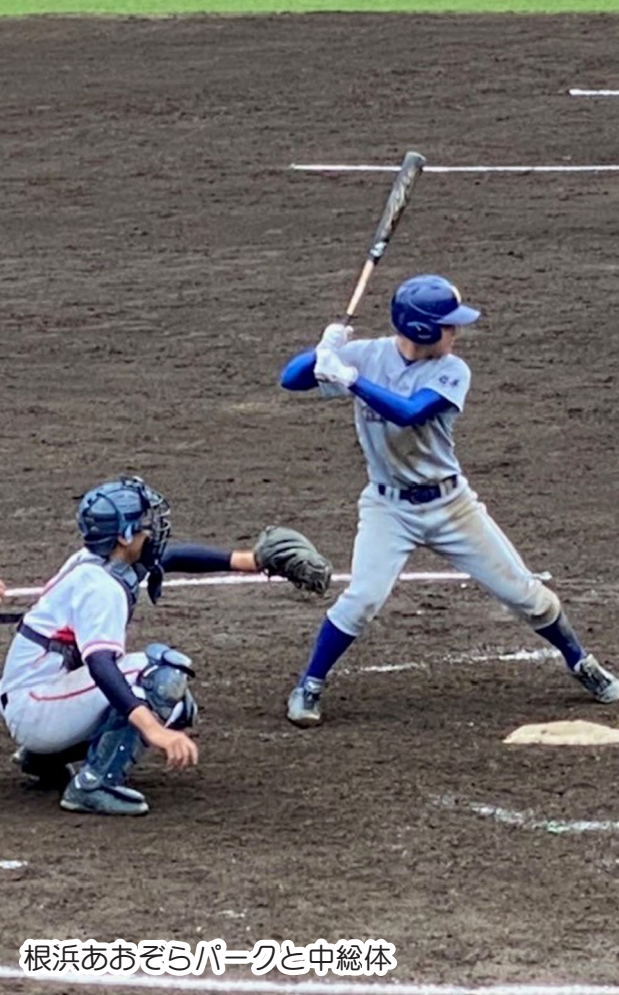


かまいし 市議会だより

令和2年
6月定例会

No. 161



6月定例会の概要.....	2
議決議案.....	3
5月臨時会の概要.....	3
一般質問（10人登壇）...	4
議案審議から.....	14
議会改革特別委員会.....	15
市政調査会.....	15
議員全員協議会.....	15
議会の動き.....	16

6月定例会の概要

感染症対策について議論集中 放射性廃棄物等持込拒否条例可決

6月定例会は、6月15日から6月26日まで、12日間の会期で開催しました。

初日には市長から新型コロナウイルス感染症対策について報告がありました。

23日からの一般質問には10人が登壇し、新型コロナウイルス感染症対策や経済対策、千島海溝周辺海溝型地震による津波の浸水想定、防災対策、空き家対策、観光行政、公共施設の維持管理など、様々な課題について議論を行いました。

今定例会に提出された市長提出議案は16件でした。補正予算案では新型コロナウイルス感染症経済対策事業など一般会計補正予算27億5700万円をすべて原案のとおり可決しました。

今定例会で質問登壇者10名中5名が、新型コロナウイルス禍における防災危機管理について質しました。

災害時の避難所における感染防止対策について、避難者同士の密集等の回避を目的としたスペース表示などを実施すると答弁があったほか、分散避難の必要性について議論が行われました。

また、民間施設の避難所利用、既存施設の使用可能スペースの拡充などが検討されています。

豪雨・土砂災害時の避難

については、新型コロナウイルス感染症拡大防止や、見通しが悪い夜間の安全な避難実施の観点から、屋内垂直避難も有効であるとされておき、家の中でも崖や川からなるべく遠い場所に避難することが望まれます。

放射性廃棄物等の持込み拒否に関する条例

当市では、平成元年9月に議決した「放射性廃棄物

持ち込み等に関する宣言」

に基づき、強い決意を表明してきました。しかし、平成29年7月、国は放射性廃棄物処分地選定の一定要件や基準を示す科学的特性マップを公表し、該当地域での対話型全国説明会を実施しました。金石市での開催によって、当市が候補地になるのではないかとの住民不安をおおる結果となり、市行政に対し、条例化を望む声が高まった経緯があります。

条例案に対し議員からはパブリックコメントの状況とその対応についての質問等があり、当局からは、頂いた6件の意見の内3件を条例案に反映させたことや、全体案に賛成の意見が8件寄せられたとの答弁がありました。

また、現実的に国民生活や経済活動を支え維持していくためには、原子力エネルギーに依存せざるを得ない状況にあることや、全国的に受け入れが望めないことから、国に対し国民が納得し安心できる放射性廃棄物の処分方法について早々に確立して頂きたい旨の要望書を提出してはどうかとの提案がなされました。

市長からは、この条例は、市のより明確な立ち位置を示す主旨の提案だったとし、国への要望は時機を見ながら検討したいとの答弁がありました。

条例案は全会一致で可決、6月26日施行となりました。

議 決 議 案

令和2年5月22日（金）5月臨時会

議案番号	議 案 名	審議結果	
報 告	第6号 東部地区避難路施設整備工事(その7)の変更請負契約の締結に関する専決処分の報告について	了承	全員
	第7号 平田地区造成工事(その7)の変更請負契約の締結に関する専決処分の報告について	了承	全員
	第8号 釜石市中央ブロック復興整備事業仮置場整備工事(その9)の変更請負契約の締結に関する専決処分の報告について	了承	全員
議 案	第49号 釜石市役所出張所設置条例等の一部を改正する条例の専決処分に申し承認を求めることについて	承認	全員
	第50号 釜石市市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に申し承認を求めることについて	承認	全員
	第51号 釜石市市税条例の一部を改正する条例の専決処分に申し承認を求めることについて	承認	全員
	第52号 釜石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分に申し承認を求めることについて	承認	全員
	第53号 釜石市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の専決処分に申し承認を求めることについて	承認	全員
	第54号 釜石市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の専決処分に申し承認を求めることについて	承認	全員
	第55号 釜石市介護保険条例の一部を改正する条例の専決処分に申し承認を求めることについて	承認	全員
	第56号 釜石市漁港管理条例の一部を改正する条例の専決処分に申し承認を求めることについて	承認	全員
	第57号 釜石市道路占用料徴収条例及び道路法等の適用を受けない公共用財産の管理に関する条例の一部を改正する条例の専決処分に申し承認を求めることについて	承認	全員
	第58号 釜石都市計画鶴住居地区被災市街地復興土地区画整理事業施行条例及び釜石都市計画平田地区被災市街地復興土地区画整理事業施行条例の一部を改正する条例の専決処分に申し承認を求めることについて	承認	全員
案	第59号 令和元年度釜石市一般会計補正予算(第10号)の専決処分の承認を求めることについて	承認	全員
	第60号 令和2年度釜石市一般会計補正予算(第1号)の専決処分の承認を求めることについて	承認	全員
	第61号 令和2年度釜石市一般会計補正予算(第2号)の専決処分の承認を求めることについて	承認	全員
	第62号 令和2年度釜石市一般会計補正予算(第3号)	可決	全員

■□5月臨時会の概要

5月22日、臨時会が開かれ、コロナウイルス感染症対策関連を含む議案等を審議しました。
コロナウイルス感染症対策に掛かる予算、6230万円の増額が示され、全員賛成で可決しました。

令和2年6月定例会

議案番号	議 案 名	審議結果	
報 告	第9号 令和元年度釜石市一般会計繰越明許費の報告について		
	第10号 令和元年度釜石市水道事業会計予算繰越の報告について		
	第11号 令和元年度釜石市公共下水道事業会計予算繰越の報告について		
	第12号 令和元年度釜石市農業集落排水事業会計予算繰越の報告について		
	第13号 令和元年度釜石市一般会計事故繰越しの報告について		
議 案	第63号 放射性廃棄物等の持込み拒否に関する条例	可決	全員
	第64号 釜石市一般職の職員の特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第65号 釜石市手数料条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第66号 釜石市行政財産使用料条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第67号 釜石市市税条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第68号 釜石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第69号 釜石市印鑑条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第70号 釜石市福祉医療資金貸付基金条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第71号 釜石市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第72号 釜石市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第73号 釜石市介護保険条例の一部を改正する条例	可決	全員
	第74号 令和2年度釜石市一般会計補正予算(第4号)	可決	全員
	第75号 令和2年度釜石市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決	全員
	第76号 上平田川水門工事(その2)の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決	全員
	第77号 消防ポンプ自動車の取得に関し議決を求めることについて	可決	全員
	第78号 市道路線の認定に関し議決を求めることについて	可決	全員

※報告事項は今定例会より審議項目から除外し、質疑のみとなりました。

■□議案の賛否

5月臨時会並びに6月定例会で賛否が分かれた議案はありません。
(議会で賛否が分かれた場合には当欄で詳報します。)



山崎 長栄
(公明党)

質問項目

- ・地域防災計画と新型コロナウイルス対策について
- ・公表された地震・津波の想定について

津波浸水域、 非公開はなぜ

丁寧な説明が必要だった

議員 内閣府は日本海溝・

千島海溝巨大地震の津波浸水想定を公表した。突然の報道に沿岸住民は驚いたが、日本海溝モデルと、千島海溝モデルに区分けし、いずれもマグニチュード9クラスが推計されている。潮位は満潮、堤防は津波が乗り越えたと破壊される条件で推定され、宮古市は30メートル近い高さだが。

市長 これは、平成23年9月に国の中央防災会議の報告において、今後の地震・津波対策の想定は、「あらゆる可能性を考慮した最大クラスの巨大地震・津波を

検討していくべき」、「最大

クラスの津波に対しては、避難を軸に総合的な津波対策をする必要がある」との提言により、設定されたものだ。岩手県においては、日本海溝型津波の方が影響が大きいとされており、この破堤前提のシミュレーションによる沿岸市町村の庁舎付近での予想浸水深も示されている。当市の庁舎付近の浸水深は、現地盤から6・6メートルくらいとされる。

議員 地震発生確率の割り出しは困難としたが、過去には巨大津波が約6500

年間に18回起きている。直

近の17世紀の津波から時間的経過があることから、「切迫した状況にある」と指摘された。岩手県沿岸の想定される浸水域は非公開だったが望まれたのか。

市長 内容が破堤する想定のため、これまで市民に対し説明してきたハード施設整備後の各被災地区における予想浸水域とは、異なる結果となっていることから、地域住民に対して丁寧な説明が必要だと考えていた。しかし、コロナ禍にあつては、地域住民に対して説明する機会を設けることは困

難であつた。

議員 政府は避難所の過密を抑制するために、避難先を分散させる必要性を強調され、これまで指定してきた施設のほかに、利用できる施設はないのかどうか、いわゆる分散避難について各自治体に検討を促されていると伺っているが現況は、

危機管理監 新たな避難所の開設の可能性を検討するほか、様々な分散避難等についても取り組んでいる。利用できる市施設はすでに指定し、ほかの公共施設や民間施設の可能性を探りつつ、現在、指定している学校等の中で、避難所として使用できるスペースを増やすことを検討している。



完成間近の鵜住居川水門

釜石・大槌定住自立圏の成果は

教育分野、医療分野、危機管理で成果

議員 釜石市と大槌町は独立した自治体として生き残り、対等合併の方向性はな

いと平成29年12月議会で答弁がされた。ただし、両市町は同じ経済圏であることから、地域の相互発展を目指すために定住自立圏協定が締結されたものと認識している。この定住自立圏を構成したことによって得られた成果と今後の展望は。

市長 教育分野の公共施設の

利用促進では、両地域の体育施設や文化施設を圏域住民が利用する際に同一利用料とすることで相互利用を促進した。令和元年度の

延べ利用者数は目標値を上

回った。医療分野では、圏域の緊急医療体制を確保するため、釜石医師会、釜石歯科医師会及び関係医療機関と連携している。また、輪番制病院運営、休日当番制を実施し、休日並びに夜間の医療提供体制の確保を図っている。ラグビーワールドカップの危機事案も想定し、国民保護共同実働訓練を合同で開催した。今後

も具体的取組を確実に実施することで圏域の魅力を高め、定住促進と交流人口の拡大につなげたい。

議員 定住自立圏だけでなく、隣接する自治体の一つ

である遠野市との広域連携の可能性は。

市長 遠野市とは釜石線沿

線広域エリア活性化委員会において広域での観光客誘致等を行っている。遠野市とは観光面などでの連携を広げるのが肝要だ。

地域経済振興施策

議員 釜石市民歌にも歌わ

れている釜石港の展望は。

産業振興部長 国や県の積年の付託に応え、岩手県における海運の要衝としての

責任を果たしていく。また、国際貿易機能の優位性を最大限に生かし、資本投下の呼び水としていく。

議員 中小事業者の稼ぐ力

をどのように向上させ、地域経済に波及させていくのか。

産業振興部長 厳しい経営

環境化で稼ぐ力を向上させていくためには、中小事業

者自らが国内外の需要動向や強み等を分析して持続的に事業を発展させていく姿勢が必要だ。商工会議所や釜石・大槌地域産業育成センターと連携し、意欲ある事業者に対する個別支援を地道に行い、地域経済へ好影響をもたらし、地域経済の活性化を図りたい。

釜石・大槌定住自立圏共生ビジョン



釜石・大槌定住自立圏共生ビジョン

磯崎翔太
(創政会)

質問項目

- ・釜石・大槌定住自立圏共生ビジョン及び広域連携について
- ・地域経済振興施策について



千葉 榮
(21世紀の会)

質問項目

- ・新型コロナウイルス感染症防止対策等の取り組みについて
- ・公共施設の維持管理と釜石鵜住居復興スタジアムの今後の利活用(推進)の取り組みについて
- ・高齢者スポーツ環境と現状の課題と取り組みについて

今後、公共施設の維持管理は

計画的な施設廃止、維持補修を進める

議員 市長は、市長選を前に、公共施設の価値を高め活用の在り方を精査し、市民が納得する形で進め、負担軽減に力を入れるとのことだったが。

令和3年度以降、公共施設等総合管理計画に個別施設計画の内容を反映して見直していく。

感染症防止対策

市長 計画的な施設廃止や適切な維持補修などを進め、公共施設の維持管理の負担軽減に努める。

議員 公共施設等総合管理計画には、スタジアムなど新しく整備された施設は含まれていないが、計画の見直しについて考えているのか。

市長 平成29年以降に整備されたスタジアムなども含め個別施設計画を策定し、

議員 避難所での新型コロナウイルスについて、今後どのように取り組むのか。

危機管理監 避難者へ注意喚起の掲示、避難者同士の密集回避を目的としたスペース表示など、感染予防対策を徹底したい。

議員 特別定額給付金の進捗状況とDV被害者や高齢

者の手続等での問題は。

保健福祉部長 郵便による申請書は全世帯に配達した。高齢者の手続軽減のため申請書に氏名・住所等を印字した。特別定額給付金に関して問題は発生していない。

スタジアム維持管理

議員 市民が懸念しているのは、今後、スタジアムをどう維持管理し、活用していくのか、今後の利活用をどう考えているのか。

文化スポーツ部長 スタジアム運営委員会を再開し、利活用と価値の継続発信に

ついて、施設整備の際に掲げた基本方針に基づき検討内容をより深め、議論を重ね一定の方向性を導き出したい。

高齢者スポーツ練習場所

議員 高齢者の方がグラウンドゴルフなど、安全に気軽に練習ができる場所が必要だと思うが。

文化スポーツ部長 高齢者がスポーツに親しめる場所として、年度内に桜木町・平田の多目的グラウンドが復旧する。更に、昭和園グラウンドに代わる多目的広場が今年度末に完成する。高齢者の健康寿命の延伸につながるよう参加機会の拡大を図っていく。



釜石市営プール

感染症と共存した社会経済活動再開は

新しい生活様式にそって経済を上げる

議員 感染防止策を厚生労働省の指針に基づき作成し

市内のグラウンドにおいて子どもたちの健全育成を目的に解放した事例がある。新しい生活様式と釜石市の特色を活かした社会経済活動についてのようにつえて

市長 新しい生活様式に対応した社会経済活動として

変化した需要への対応や数年先を見据えた顧客・販路売上確保が必要である。市内及び近隣では、既に消毒用高濃度アルコールやプラスチック製パーテーションの新規製品化などの動き

が出ており、業務改善の実

施にあたっては、釜石商工会議所及び釜石・大槌地域産業育成センターと連携し、各事業者の現状把握と課題分析を行いながら、このような新規事業や業務拡張の検討も視野に入れた取組を支援する。

議員 東日本大震災後に野

田市長がよく口にかけている「ピンチをチャンスにかえる」発想と施策が再び市民から求められている。コロナ禍によって停滞した地域経済のテコ入れを当局としてどのように考えているのか。

市長 感染者の多い都市部

を避ける地方回帰の流れも予想される中でこれはまさにピンチをチャンスにかえる機会と捉えることもできる。株式会社日本能率協会マネジメントセンターと包括連携協定を締結した。この事業により、釜石ならではの体験、学びを通して首都圏企業と釜石市をつなぎ、地域の魅力を発信する。これまでの製造業中心の企業誘致活動に加えて、新たな企業誘致戦略を検討する。

議員 チームかまいしが発

足してから8年が経過した。がこれらの成果は何か。

副市長 多職種連携の課題

解決手法の確立等である。他職種が一堂に会しコンセンサス形成の場となった。

教育行政

議員 判断力が未成熟な子

どもたちを嘘の情報やゲーム依存、ネット依存から守ることが教育行政の立場から急務ではないか。

教育部長 情報を正しく安

全に利用し、人権、知的財産権などの自他の権利を尊重し、情報社会での行動に責任を持ちながら情報機器を利用することができるようになるために、情報端末の望ましい使い方を含めたメディアリテラシー教育が重要であると考えます。



根浜のグラウンドで遊ぶ前に体温チェック

佐々木 聡

(令和クラブ)

質問項目

- ・地域包括ケアについて
- ・教育行政について
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の対応について



遠藤 幸徳
(清和クラブ)

質問項目

- ・水産行政について
- ・危機管理行政について

※産学官金連携事業…民間事業者等と大学等、地方公共団体等及び地方銀行等の金融機関が連携して行う事業

魚類養殖試験の目標は

新たな海面養殖漁業の事業化へ

議員 新しい漁業の取組として、産学官の共同で魚類養殖事業の試験研究を計画し実施に向かっていているが、具体的な事業計画は。

ス放流数を令和4年度までに117万尾とする目標値を設定するなど、春に水揚げされる重要な魚種として位置づけている。

市長 当市では、平成29年に、岩手大学三陸水産研究センターが中心となり、サクラマスを対象に釜石湾海面養殖研究をテーマとした、産学官金連携による魚類養殖事業の検討を目的としたコンソーシアムを形成した。特に、サクラマスはシロザケをはるかにしのぐ高級魚として扱われることから、岩手県は、「いわて県民計画」においてサクラマ

また、海面事業化例が少ないサクラマスを研究対象に捉えることで、将来的には、競争力・独自性・地域性のある高級食材として市場流通を視野に入れた試験研究事業として取り組むこととしている。岩手大学三陸水産研究センター、当市、市内水産会社及び漁業協同組合等が連携しながら、釜石湾の環境特性に適合した品質の良いサクラマスの海

面養殖生産を行おうとするもので、釜石湾の湾口防波堤北防波堤の内側に直径約20m、水深約10mの円形生け簀を令和2年秋を目途に設置し、約1万尾のサクラマスの飼育試験を行いながら、海面養殖手法の確立、マーケティングなど市場調査及び魚類養殖による水質影響モニタリング調査を実施する。これらの試験研究を踏まえて、令和3年の春から初夏までの時期には、釜石市魚市場に試験出荷する計画で、品質、サイズ、取引価格などの市場性評価を行う予定である。

議員 期待する波及効果は。
水産課長 サクラマスの海面養殖の将来的な事業化・生産の安定に向けては、種の確保が課題となることから、地域発優良種苗開発・育種を目標として、養殖に適した種苗開発・育種の研究を行うものである。

試験研究の成果により、安定的な海面養殖が実現されれば、春から夏までの魚種として魚市場への水揚げの貢献、漁業所得の向上、市内鮮魚店・スーパーへの流通、市内飲食店での提供等、地域経済への波及効果が期待できると考えている。



岩手大学三陸水産研究センター

相談体制にオンラインの活用を

ビデオ通話等の整備を検討したい

議員 医療機関が乏しい当

市において、安心して子供を産み育てられる環境整備は重要施策であり、今後事業の拡充が求められる。

本年5月、デイスリーブ型産後ケア事業を開始したが、産婦の利便性を考慮した場合、移動手段の確保など、検討しなければならない課題があるのではないかと、また、産前産後支援として、アウトリーチ型支援を行っているが、この度のように感染症が流行し、訪問できない場合の対応として、オンラインを活用した相談体制の構築を図ってはどうか。

保健福祉部長 この事業は、

今年度から鶴住居地区医療センターを会場に実施している。静かな環境の中、個室で助産師による乳房ケアや相談を受けることができ、そのため利用者からも好評を得ている。課題としては、

会場入り口が分かりにくいとの声があることから、目印になるものの設置を検討している。移動手段に関する相談は、現在のところ受けていないが、利用者の意見を頂きながら、産婦が安心して参加できるよう環境整備に努めたい。オンラインを活用した支援体制につ

いては、妊産婦や乳幼児の

状況をリアルタイムで把握できることから、大変メリットがあると認識している。今後、ビデオ通話などの整備を進め、母親が安心して相談できる支援のあり方を検討していきたい。

議員 小中学校では、コロナウイルス感染症の影響により各種行事が自粛され、中止や延期になっている。児童生徒のメンタル面への影響が考えられるが如何か。また、延期になっている修学旅行の実施について伺う。

教育長

行事が中止や延期になることで子供たちの意

欲が低下するなど、様々な影響が出ることを懸念したが、各学校に対して授業の充実と学ぶ喜びを実感させることで前向きな気持ちにさせて欲しいとお願ひし、幸い子供たちは落ち着いた生活を送っている。中学校では、当地区独自の体育大会が開催されることになり、大会に向けて一生懸命取り

組んでいる。修学旅行は、秋以降に延期し、実施に当たっては、児童生徒の安全安心を第一に考えたいと思っている。旅行先は、本県を含めた東北6県及び函館辺りまでを範囲とし、その中から各学校に選定してもらうことで協議をしている。



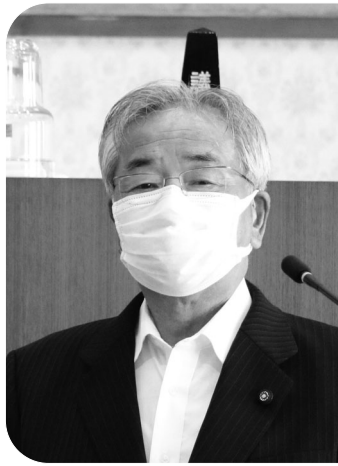
釜石大槌地区中学校体育大会
(女子バレーボール)

細田孝子

(公明党)

質問項目

- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・子育て支援について
- ・ワクチン行政について
- ・地域コミュニティの在り方について
- ・教育行政について



古川 愛明
(創政会)

質問項目

- ・地域包括ケアシステムについて
- ・危機管理について
- ・復興まちづくりについて
- ・農業行政について

釜石市の農業施策は

地域おこし協力隊員の受入充実を図る

議員 農業行政について、

同じ第一次産業である水産業においても大変な苦境にあるとの認識だが、釜石市の今年度の新規事業は3点ほどあって、地産地消促進事業、地域振興作物作付拡大、市民農地設置準備とあるが、何か物足りなさを感じるのには私だけであろうか。

例えば地域おこし協力隊による就農等人口減への挑戦にもなる施策があってもしかるべきと考えるがどう。

市長 農業に関わる取組は、決して華やかではなく、持続的かつ地道な取組が多い現状であり、それぞれの事

業を確実に実行することで、農業者の所得向上と当地域の農業振興の一助となるよう取り組んでいる。

このような取組の結果、当市の認定農業者は令和元年度の28人から令和2年度は2人増加し30人となるなど、着実な成果も出ている。

議員提案の地域おこし協力隊による就農等についても有効な施策と考えており、令和2年度当初予算立案時点では、実施する方向で検討していたものの、新型コロナウイルス感染症の拡大等の状況を踏まえ、他地域からの人材確保は困難であ

るとの判断から断念した。

今後とも多様な人材による就農施策を積極的に取り入れることとし、国内の情勢等も踏まえつつ、実現に向け、関係機関と鋭意、協議・調整を行っていく。

議員 現在のコロナ禍で地方居住への関心が高まっているとの内閣府の意識調査もあり、積極的な農業施策の発信を行うべきと考えるがどうか。

農林課長 当局としては、積極的な農業施策の発信を行うため、昨年度断念した「地域おこし協力隊」の受入れを改めて検討したいと

考えている。農業分野への「地域おこし協力隊」の受入れは、就農はもちろんのこと、農作物の販路の開拓とその拡大、特産品化への支援、専門的なスキルを持つている方であれば技術指導を行っていただくなど、多種多様な活躍が期待される。総農家数の減少、就業

人口の高齢化や担い手不足の現状にあり、これを支えるうえでも、非常に期待される施策であり、多様な人材の確保と就農施策の推進のためにも、積極的に対応していく。併せて、地域おこし協力隊員の受入体制の充実を図っていく。



農作業風景

釜石港の活用拡大の計画について

コンテナ貨物取扱量は過去最多

議員 3月の議会で、釜石港の活用拡大の計画にフェリーやRORO船について言及していたが、その後進展があるか。

市長 復興道路、復興支援道路の結節点に位置する釜石市、釜石港の地理的優位性を産業経済の活性化に結び付けていくためには、国際物流が主軸となるコンテナ物流の促進に加え、国内間物流の要衝化も進める必要がある、フェリーやRORO船の定期便サービスは、完成自動車物流の再開へつながるきっかけとなる可能性があり、公共ふ頭拡張に

ついても実現に近づく可能性がある。関係各方面と協議を進めてきたが、RORO船社1社、シャーシ保有企業1社、県内荷主企業4社、輸送元請企業4社、合計10社より協力を得られることとなり、早ければ9月中にもRORO船のトライアル寄港が実現する運びとなっている。

議員 昨年日本を代表する京浜港の一翼を担う、横浜港「本牧ふ頭」を視察したが、そこではトランスファークレーンという隙間なく保管ができ、走行スリッドも速い設備があった。

当市でもそれを使って作業する選択肢はあるのか、また、現状設備から効率的な設備に切り替えるには、どのくらいの数量になった場合に判断されるのか。

産業振興部長 令和元年の釜石港のコンテナ貨物取扱量は、過去最多となる9292TEUを数えたが、1万TEUには一歩及ばなかった。これまで、延べ数百回におよび荷主企業に対するポートセールスを実施しているが、ヒアリングによつて得られた数量のうち、釜石港利用可能性の高い案件を抽出、整理したところ、

年間取扱量はポテンシャルティとして3万5千TEUに達することが判明している。この実現のためには、港湾施設整備の段階的な増強も必要となることから、当面5千TEU刻みで目標設定していくこととし、1

万TEUの大台到達を目標としていきたいと考えている。今後の見通しとしては、本年は新型コロナウイルス感染症及び米中貿易摩擦による影響が続き、昨年実績を若干下回る可能性があるものと見込んでいる。

万TEUの大台到達を目標としていきたいと考えている。今後の見通しとしては、本年は新型コロナウイルス感染症及び米中貿易摩擦による影響が続き、昨年実績を若干下回る可能性があるものと見込んでいる。



釜石港・ガントリークレーン



平野 弘之

(清和クラブ)

質問項目

- ・新型コロナウイルス感染症を取り巻く状況について
- ・釜石港活用拡大に関する進展とそれに付随する設備の状況について



高橋 松一

質問項目

- ・まちづくりの促進
- ・住民不安の解消策について
- ・グリーンベルト等公共施設の費用対効果について

庁舎建設予定地周辺の交通安全等対策

安心安全な交通の確保に努める

議員 新庁舎建設への過程

で、狭隘な地形から住民の悩み、交通等の安全性の問題で周辺全体の見直しが必要との声を聞く。改善策を模索中とのことだが、専門家による変化後のシミュレーションを作成し関係者に明示すべきでは。

総務企画部長 市道只越天神町線周辺地区の交通安全

対策および信号機の設置について国が制定した信号機設置の指針に準拠し、見直しの説明があった。安心安全な交通の確保の観点から地域の皆様へご提言の内容を含む情報の提供や協議の

場を設けることなどを積極的に行う。

新型コロナウイルス対策

議員 高齢者の多い本市に

とって健康管理と物心両面からの、より以上の情報収集とすばやい対応と対策は。

市長 当市の対策本部会議

は10回開催し、国内の感染拡大の状況や緊急事態措置にに応じて、市内での発生を防ぐため、外出自粛の要請や市主催の事業の中止、学校の休業などを協議をし市民に向け情報を発信した。さらに、地域の中で感染が

疑われる方を速やかに検査

につなぐ体制も整えている。市民の健康や生活を守るため、現状をよく把握し、様々な支援策を迅速に講じることや、感染予防対策を進めていくことが大切であると認識している。

空き家対策に万全を

議員 社会環境の急変高齢

化、近年多発傾向にある風水害等で地域離れが進み、居住困難、相続人不在等で空き家が増え、時には害獣の住処にもなっている。最近多発気味な風水害の二次

被害の心配もあり、市民生活の安全を守る行政は最低限の対策をすべきでは。

市民生活部長 経年劣化が

進んだ空き家が害獣や野良猫等の棲み家になり衛生上問題になったり、劣化したトタン屋根等が強風で隣家等に被害を及ぼす恐れがあるときは、庁内関係課と連

携し、適正管理を促している。さらに当該空き家が市民の生命を脅かすと判断した場合には、「釜石市空家対策等の適正管理に関する条例」に基づき応急処置等の対策を講じる。



天神町（新庁舎建設予定地入口）

「地域医療構想」の見解と今後は

圏域全体の共通認識を図り対応が必要

議員 昨年9月厚労省は2025年地域医療構想をふまへ「再検証」を要請し県内10ヶ所を含む424病院が名指しされた。沿岸地域は対象にならなかったが、病床数削減の危惧がある。

現在の釜石医療圏の既存病床数と予想される削減数は、保健福祉部長 既存病床数は695床で、令和7年の必要病床数は549床と試算されている。

議員 「再検証」の見解を伺う。

保健福祉部長 公的病院の削減を意図しての「再検証」については、釜石医療圏全

体の問題であり、圏域での協議を行う中で、今後の地域の医療体制の在り方などについて共通認識を図り対応をすすめる必要がある。

議員 市長の見解を伺う。

市長 圏域の限られた医療資源の中で、地域の医療体制を維持している状況である。人口減が進む中で病床数も検討していかねばならないと考える。

議員 コロナ禍の下で感染の警戒による受診抑制等医療機関への影響は。

保健福祉部長 感染未確認でも各々の機関で受診者数の減少に伴い減収が顕著で

あることを伺っている。今後の国・県の動向を注視して対応していく。

議員 新型コロナウイルス感染症拡大が懸念される中で、児童生徒への学習支援の備えとしてのオンライン授業の見解は。

教育行政

教育長 GIGAスクール構想推進事業を導入したいと考えている。

議員 教育に格差があってはならないと考える。ネット環境のない家庭への対応は。

議員 学校教育課長 小学生82% 中学生88%の家庭で整っているが、タブレット等不足の部分は貸し出すことで対応できる。

議員 学童クラブへの支援について伺う。

保健福祉部長 小学校が休業になった場合には、前回同様の対応と各学童クラブの状況の把握、学童保育現場の悩みや感染対策に関する不安や疑問、要望等を確認しながら、寄り添い支援していく。

議員 学童クラブへの支援について伺う。



釜石市保健福祉センター

※GIGAスクール構想…義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する計画で、目的は子ども一人一人の個性にあわせた教育の実現にある。学校からの遠隔学習が可能となる。

深澤 秋子

質問項目

- ・医療行政について
- ・教育行政について
- ・防災行政について

議案審議から

一 般 会 計
繰 越 明 許 費

問 繰越計算書を見ると、予算計上額がそのまま繰越となっている事業が多い。全額繰越という事は、未契約なのか、そうであれば、その理由は。

答 未契約か契約済みとすることではなく、繰越額を記載している。繰越後の今年度の執行にあたり、確実に予算を執行するため、確保しておくべき予算として、全額記載している。

問 繰越明許費が総体的に件数と繰越額が多い水産費の水産業共同利用施設復興整備事業、漁業集落防災機能強化事業、漁港施設機能強化事業、水産生産基盤整備事業の総繰越額は10億位と多いがその内容は。

答 台風第19号の市内の土砂撤去のためや漁港の整備は天候や波浪の影響を受けるなど実施できず、残事業は年度内に終わるよう進捗管理を徹底する。

コ ロ ナ ウ イ ル ス
感 染 症 対 策

問 新型コロナウイルス感染症に関わる業務での十分な教育と必要な感染防止資器材は足りているか。

答 PCR検査体制に向けたコロナ感染防止の防護服等の着脱訓練や医師会と保健所と数回のリハールを重ね感染リスクの防止を協議している。
また、資器材は県から提供され、不足していない状況である。

問 新型コロナウイルス感染症の影響で過疎地域に財政負担が強いられると思うが対策は。

答 歳入の獲得、歳出の抑えが大事。令和3年度から始まる総合計画の中にある実施計画にピックアップして連動していく。
令和3年度の当初予算から一般財源ベースで政策的経費を前倒して予算要求を早めにし、計画に合わせ精査していく。

甲 子 柿

問 甲子柿の機能性表示食品登録を目指す経緯や目的は。

答 機能性表示食品の申請、登録は甲子柿とは無縁の第三者でも実行できることから、地元生産者

の方々のためにも権利の保護を目的としている。不測の事態が発生しないように迅速に取り組んでいる。また、付加価値を設けることで販路の拡大や、販売の推進も行う。

釜 石 エ ー ル 券 事 業

問 エール券の中身や購入方法を伺う。

答 券は、食事券12枚と買い物券8枚、1万円分の商品券である。対象は、市内の全世帯で一世帯一冊と考えている。購入方法は、世帯主宛てに送付するハガキと引き換えで、各応援センター、商工観光課、委託先での販売を予定。利用期間は8月上旬～10月末までの3ヶ月を考えている。

問 世帯には独居世帯と複数世帯とがある。複数世帯による消費額が多いことを考えると、発行数を増やすことを検討してもいいのではないか。

答 この事業は、プレミアム率100%上乘せした、かつてない商品券になっており、地域経済を通常に戻すためのステップと位置づけている。そのため、全世帯が確実に購入する機会が得られることの公平性を優先に検討した。売れ残った分については、今後検討したい。



被災者住宅 再建支援事業

問 大震災での再建支援補助金はいつまでなのか。

また、昨年度の実績はどのようになっているか。

答 この補助事業は今年度で終了する。

また、昨年度は150件の申請があった。

今回は、60件を補正予算化したものである。

小中学校のGIGA スクール構想

問 家庭学習の通信機器整備と活用課題は。

答 通信環境が無い家庭に対しては、貸し出し用のルーターを整備する。また、ウェブカメラやマイクを整備し、環境を整える。

課題は、自宅のWi-Fiにつないだ際のセキュリティがあり、現在対応を

検討中である。

また、使い過ぎや視力への影響も考えられることから、利用方法やルール作りなども必要と考えている。

災害復旧費

問 検証の大事さとは、まちづくりの財政規模にも大きく関わると思うが。

答 確かに今まで考えられなかった災害が市内いたるところで発生しており、整備費の問題で長期にわたるところもある。

その地区に入る場合には地元の有識者の援助も必要だ。

議員全員協議会

令和2年4月23日に議員全員協議会が開催され、新型コロナウイルス感染症の影響に係る支援策について協議が行われました。

児童福祉施設等における新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、国からの保育対策総合支援事業費補助金等を活用し、保育施設等で購入したマスク、消毒液等に対し助成を実施したとの報告がありました。

また、当局から新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止事業及び事業者の資金繰り支援、事業経費の緊急支援、飲食事業者等の業務拡張支援で構成される新型コロナウイルス感染症経済対策事業等が説明され、緊急経済対策として国が実施を決定した特別定額給付金事業に係る当市の対応が示されました。

市長からは適時的確に新型コロナウイルス感染症対策の第2弾、第3弾を提案することも想定しているとの発言がありました。

議会改革特別委員会

令和2年5月28日、議会改革特別委員会が開催されました。これは3月定例会で委員定数を17人に変更して初めての委員会開催であり委員会として付託事項、これまでの経過、地方制度調査会の基本的認識、全国的な議会改革の概要、ミツシヨロードマップ（実行目標の行程表）などについて確認をしました。

議会改革の検討項目として、議員定数、常任委員会の活性化、議会報告会の開催、議会基本条例の策定、議員の資質向上を理事会から提案されました。

委員からは、議員として法律、権利と義務をしっかりとすべき立場、仕組みの中にあることの自覚や議会の状況を市民に対してつぶさに伝える必要性について意見が出されました。

市政調査会

令和2年5月28日及び7月3日に市政調査会総会が開催され、新市庁舎議場等のレイアウトの協議が行われました。

令和2年5月28日

当局から、議場のレイアウトについて複数案提示がされました。議場を段床形式にし、議長の視界を確保した上で円滑な議会運営に資するべきとの意見が出された一方で、将来発生することが懸念される感染症等の不測の事態にも対応できる平面な床を採用し、机を独立可搬式にした方が望ましいとの意見も出されました。

令和2年7月3日

先の市政調査会で出された意見を基に、当局から改めて議場のレイアウトが複数案示されたことから、議員間の意見交換、議論を行った上で多数決による採決を行いました。

その結果、議会全体の総意として、平面な床を採用し、独立で可動する机を導入してほしいことを要望しました。

議会の動き

請願

■「釜石市に放射性廃棄物を持ち込ませない条例（仮称）」制定についての請願
↓撤回

陳情

■新型コロナウイルス感染拡大防止及び感染発生時等における釜石市への要望書
↓報告

※本会議において報告し、出席した議員、職員に陳情の要旨を記載した文書表を配布しました。

議員表彰

全国市議会議長会第95回定期総会において表彰を受けた議員に対し、表彰状と記念章の伝達を行いました。

議長在職4年以上

佐々木義昭議員

副議長在職4年以上

山崎長栄議員

議員在職20年以上

佐々木義昭議員

菊池孝前議員

6月

4・市政調査会幹事会

8・議会運営委員会

11・新型コロナウイルス感染症対策会議

12・議会運営委員会

15・6月定例会（26日）

議会代表者協議会

23・民生常任委員会

24・経済常任委員会

協（継続調査について）

協（継続調査について）

協（継続調査について）

25・議会運営委員会

30・議会代表者協議会

7月

3・議会改革特別委員会理事会

7・議会運営委員会

8・議会代表者協議会

14・議会代表者協議会

15・議会改革特別委員会理事会

17・7月臨時議会

市政調査会幹事会

議会代表者協議会

※協：協議事項 視：視察研修

応募要項

・詳細は



「表紙掲載写真募集中」
市民の皆様からの市内の風景
・イベントなど募集しております。
“**どんどん**” ご応募ください。

○応募先
gikaijimu#city.kamaishi.iwate.jp
（#を@に変えてご応募お願いします。）



あとがき

▼釜石市は、新型コロナウイルスからの感染を防ぐため「新しい生活様式」を取り入れた社会の実現を目指しています。3密の回避の徹底やソーシャルディスタンスを保つことが求められています。私達は、東日本大震災など多くの経験から、人の命の大切さや人を思いやる気持ちを身につけました。「新しい生活様式」は正に相手を思いやる気持ちが基本です。思いやりのある釜石の実現を目指し皆で頑張りましょう。

（三浦 記）

委員長 細田孝子
副委員長 磯崎翔太
委員 三浦一泰
野田忠幸
佐々木聡
深澤秋子
高橋松一